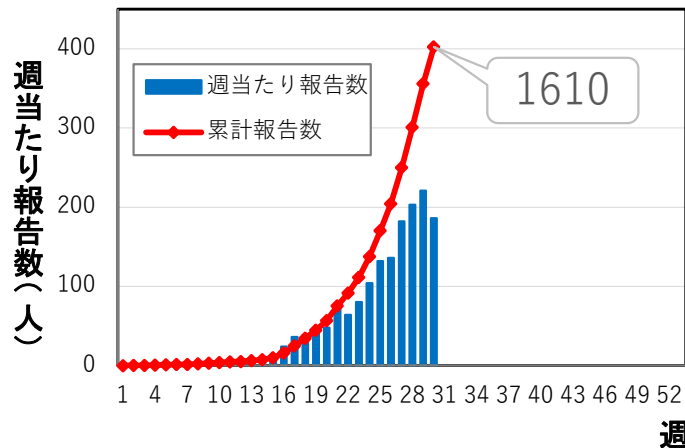


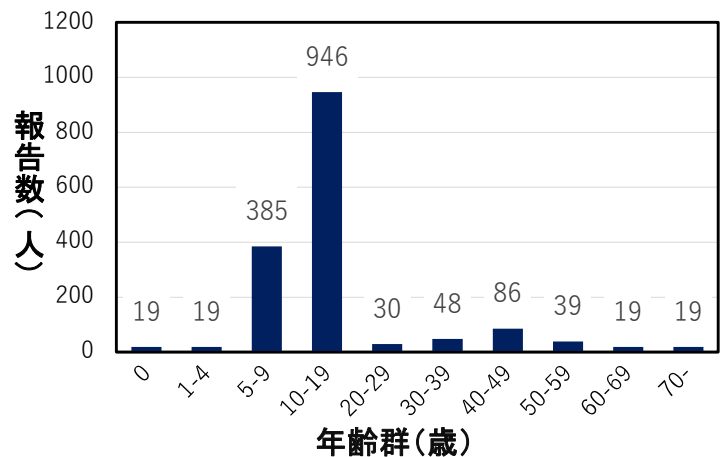
● 百日咳（全数報告疾患）

- ◆ 群馬県内において、2025年第30週（7月21日～7月27日）に百日咳の報告が186件あり、2025年の累計報告数が1610件となりました。【全国累計報告数（第29週まで）：52,490件】
- ◆ 2025年第22週時点で2019年の年間報告数（350件）を上回り、全数把握対象疾患となった2018年以来、過去最多となりました。
- ◆ 年齢群別では、10代が946人と最も多く、全体の58.8%を占めています。

百日咳報告数の推移と累計
（2025年第1週～2025年第30週まで）



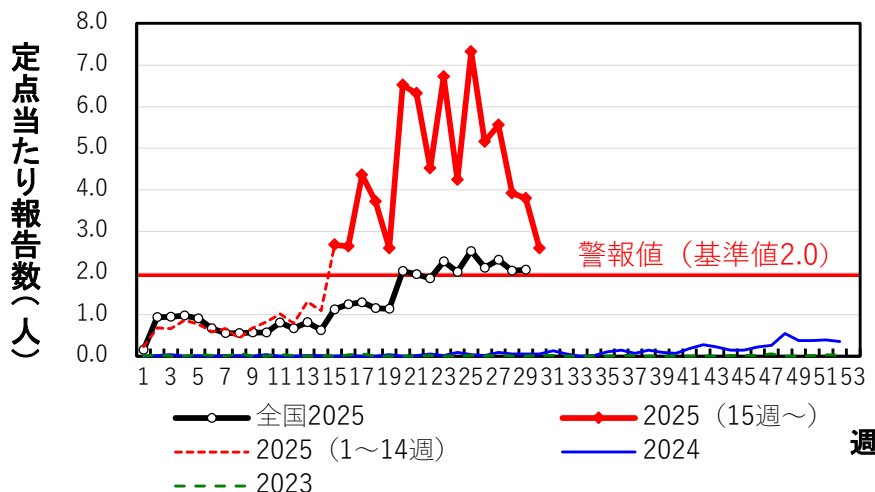
百日咳年齢群別報告数
（2025年第1週～第30週, n=1610）



● 伝染性紅斑（定点報告疾患）

- ◆ 2025年第15週（4月7日～4月13日）における群馬県の1定点医療機関当たりの患者報告数が、国の定める警報発令の基準値2.0を超えたため、4月15日に伝染性紅斑の警報を発令しました。
- ◆ 2025年第30週（7月21日～7月27日）における群馬県の1定点医療機関当たりの患者報告数は2.60となり、16週連続で警報値を超えました。
- ◆ 地域別では、中毛地域（4.14）、西毛地域（2.38）、東毛地域（2.00）、北毛地域（1.00）の順でした。

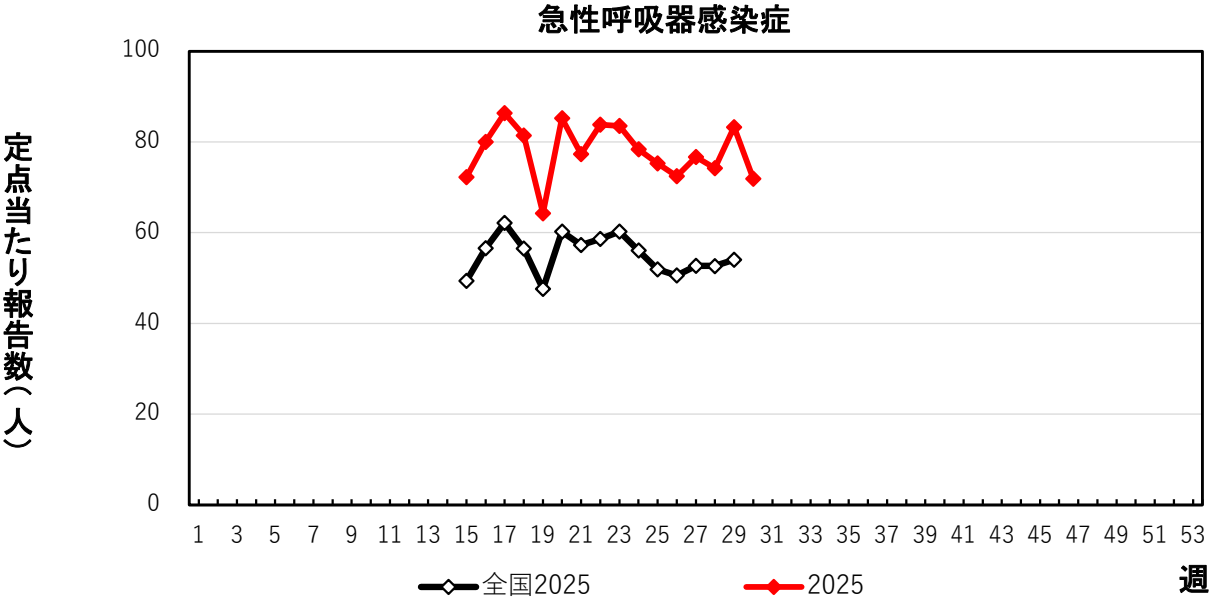
伝染性紅斑



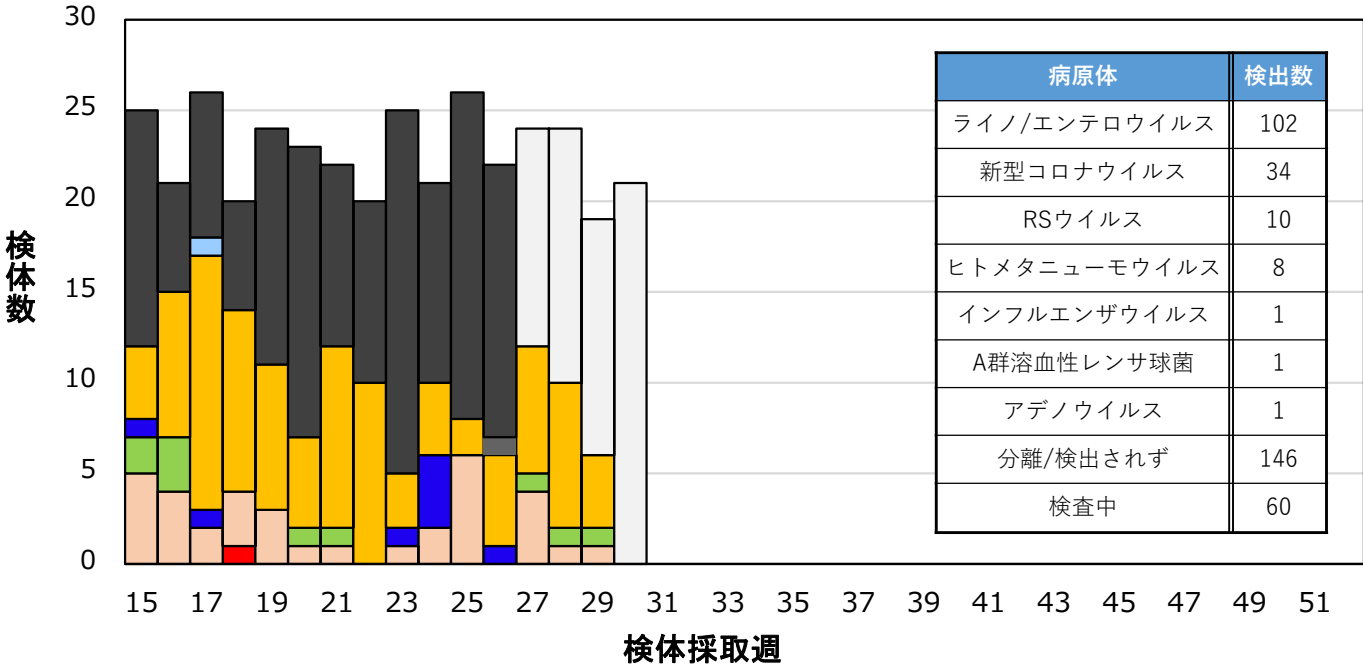
※2025年第15週から小児科定点が変更となりました。

● 急性呼吸器感染症（ARI）（定点報告疾患）

- ◆ 2025年4月7日から急性呼吸器感染症（ARI）が五類感染症（定点報告）に位置付けられました。
- ◆ 2025年第30週（7月21日～7月27日）における群馬県の1定点医療機関当たりの患者報告数は71.89となりました。【第29週：83.27】
- ◆ 地域別では、東毛地域（88.83）、西毛地域（77.60）、中毛地域（69.75）、北毛地域（28.00）の順でした。



急性呼吸器感染症(ARI) 病原体定点からの検体 病原体検出状況
(2025年第15週～2025年第30週、n=363、7月28日時点)



病原体	検出数
ライノ/エンテロウイルス	102
新型コロナウイルス	34
RSウイルス	10
ヒトメタニューモウイルス	8
インフルエンザウイルス	1
A群溶血性レンサ球菌	1
アデノウイルス	1
分離/検出されず	146
検査中	60

- インフルエンザウイルス
- RSウイルス
- ライノウイルス/エンテロウイルス
- アデノウイルス
- 検査中
- 新型コロナウイルス
- ヒトメタニューモウイルス
- A群溶血性レンサ球菌
- 分離されず/検出されず



群馬県HP「呼吸器感染症」

<https://www.pref.gunma.jp/page/663781.html>

*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター（群馬県衛生環境研究所）
TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp